

# 緑が丘

校訓  
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」  
学校教育目標  
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

平戸市立田平中学校  
学校だより第 7号  
(令和4年 5月)  
文責 西澤 庄藏



「コロナ」対策は「できることを」「できることから」講じています。

新型コロナウイルス感染症の感染経路は、飛沫感染及び接触感染に加え、マイクロ飛沫（エアロゾル粒子）と呼ばれる飛沫よりも更に小さな水分を含んだ状態の粒子を吸入して感染するマイクロ飛沫感染も知られています。エアロゾル粒子は 1m を越えて空気中に飛散しとどまることから、長時間滞在しがちな、換気が不十分だったり、混雑したりした室内では、感染が拡大するリスクがあることが知られています。

上記は冊子からの引用です。この冊子には手洗いについても参考となる事項がありましたので、抜粋してお伝えします。家庭生活でも生かしていただければ、更なる感染症予防となります。

## 【手洗いの6つのタイミングについて】

- 外から教室に入るとき
- 咳やくしゃみ、鼻をかんだとき
- 給食（食事）の前後
- 掃除の後
- トイレの後
- 共有のものを触ったとき



「学校における感染症対策実践事例集」（日本学校保健会 発行）

目下、5/28（土）・5/29（日）実施の市中総体球技・武道競技全員参加に向けて、歯磨き自粛、休日の部活動自粛、（密になりやすい更衣室利用を避けるため）ジャージ登校と、期間はさまざまですが、考えられる対策を講じて学校の正常化に努めているところです。



写真は、生徒総会に向けた学級活動の1コマです。6/3（金）生徒総会も、一堂に会することなく、リモート実施とする予定です。

全国学習状況調査でも「読書」と「学力」との相関関係があることが実証されています。

今年度、始業前のルーティーンとして「朝読書」と称した取組を行っています。感受性を豊かなこの時期、読書を通じて心を豊かにすることとともに、学習に臨む落ち着いた態度を養うため、採用に至りました。本が「もう一人の先生」として学習活動の基礎となるよう学校をあげて支援していきます。

- 「みんなで」【生徒「みんなで」で行います。先生たちも朝読書に取り組みます。】
- 「毎朝」【「毎朝」継続することにより、自ずと読む力がつきます。】
- 「読み物を」【学校図書館の本を（「読み物を」）を借りて読むこととします。】
- 「ただ読むだけ」【感想文や読書記録等、一切書きません。「ただ読むだけ」です。】
- 「すっきりと」【机の上には何も置かないこととします。「すっきりと」整えて読書に取り組みます。】

上記は朝読書の原則（約束事）として事前指導した事項です。デジタル化を推進しつつも、「活字離れ」につながらないように地道な取組も大切にしていきたいと思っています。



この活動を通じて学校図書館の利用・貸出も活発になることを願っています。

写真は、3年生の取組風景です。